それじゃ私たちは
隣の部屋で寝るからっ
悠希は私の部屋で
寝てね
おやすみ♡
つかさ先輩の体に
変なこどしちゃダメよ♡
悠希♡
あっ…うん…
おやすみなさい…
えっ…
えっと…
二人とも
何も考えてなさ
そうだけど…
どうすんの…？
この体…

女装してオ●ニーしてただけなのに…
まさか本当に女の子になっちゃうとは思わなかったな…
そりゃ普段からこんなかわいいキャミとかきてたいとか思ってたけどさっ
女の子になるなら独りでこっそり楽しみたかったのに…
すげ…僕の胸に谷間がある…
違和感があって不思議な感じ…
モニュッ

で…
でかい…
ドォ
ドォ
そうか…
今日から僕が
つかさ先輩に
なるんだから
この体に僕の
体になるんだ…
だったら…
何をしたって…
起きてると
変なことばっが
考えちゃうから
もう
ねよね！…
ってダメダメ！
一応この体は
つかさ先輩の
体だしっ！
もしかしたら
元に戻れるかも
しれないしっ！
ふるっ
ふるっ
あぁぁ
ビクッ
ビクッ

中原さんっ
すごい大きい声で
喘いでる…
あッ
って
今はイリーナさんか…
あんッ
ぱちゅ
ぱちゅ
中原さんの
こんなエッチな声…
こんな声
はじめてきいた…
小さいころから
ずっと一緒にいたから
何故かこんなエッチな
事と縁遠いと
思ってた…
中原さんの
エッチな声聞いたら
何か僕もドキドキして
きちゃった…
中原さんの
男を誘う声が僕の
胸に突き刺さる感じ…
もじ…
もじ…
お腹の奥が
キュンキュンする…♡
ま○この奥が…
切なくなってくる…
いいよね…
僕の
体だし…

あッ
ぴくん
あひッ♡
ちゅぱ
くにくに
ちゅぱ
乳首をコロコロするとすごく気持ちいいんだけど…なぜか段々切なくなってくる…
ぐにっ
ぐにっ
ま○こはこんなに気持ちいいのに…
ハァ…
ハァ
乳首は…変な気持ちになってくる…
気持ちよくて…切なくて…
ビクッ
女の子の体ってホント不思議…
びくっ
びくっ
びくっ

あッ♡
力が…入らない…♡
はへ♡
くちゅ
くちゅ
もみ
もみ
あッ♡
ビクッ
ビクッ
ビクッ
あッ♡
ハァ
ハァ
もみ
もみ
くちゅ
くちゅ
あッ…♡

あぁぁ
クリュ
くちゅ
ビクッ
仲原さんの喘ぎ声が…耳につく…
すごく興奮してくる…
こんなに気持ちよさそうな声を出すってことはつかさ先輩の体みたいにきもちいいんだろうな…
あッ
はぁ
くちゅ
ビクッ
僕も…仲原さんになってみたいな…
あぁぁぁ
ビクッ
右手?
くちゅ

ビクッ
あぁぁぁっ!!
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
快感が…
全然静まらない…
男の時と
全然違う…♡
ビクッ♡

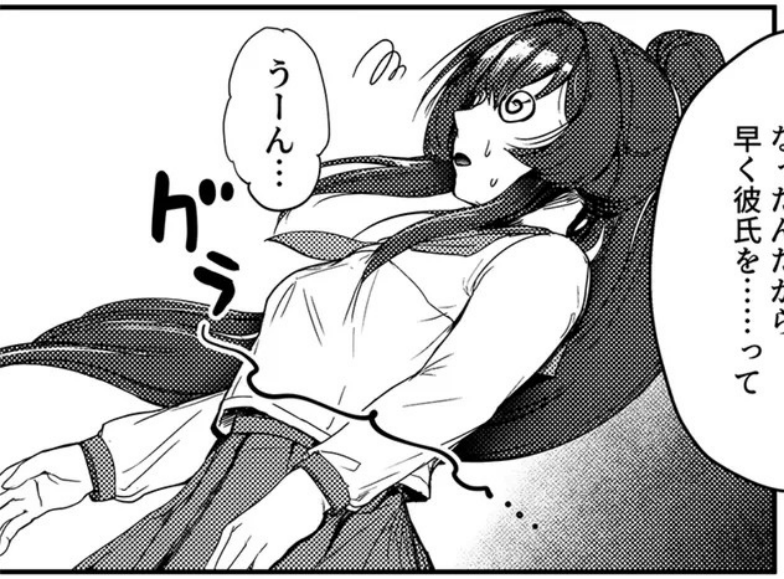
僕って…
どうなっちゃ
うんだろう…

…
ゴロ…
ゴロ…

はっ？

次の日

悠希に報告があるだけど…
私たち…付き合うことになったから♡


うーん…
グラ

そういう訳だからさっ
あんたも女の子になったんだから早く彼氏を……って

何やっての！悠希！
ご飯食べてるときははしたない事はしないのっ！
バターン!!

ったく…
二人とも自分勝手だなぁ…
はぁ…
仲原さんも僕の体なのに何勝手にしてんだよ…
っていうか…さっきから通りすがりにジロジロ見られてるんですけど…
僕の女装…何かおかしいのかな…
そうか…
つかさ先輩ってすごい美人だから…
皆ジロジロ見てくんだ…
ガキ
ガキ
あっ
えっ？
おはようっ麻衣ちゃんっ！昨日のカラオケ楽しかったね…っ
まだ皆で一緒に遊びに行こうね…
やべ…っ昨日は「はるか」で会ってたんだった…
ごごごめんなさいっ人違いだったみたい…
えっと…昨日私は確かに友達とカラオケ行ってましたけど…
うわ…っキレーな人…♡
先輩っていらっしゃいましたっけ？
ガキ
はぁ…
？

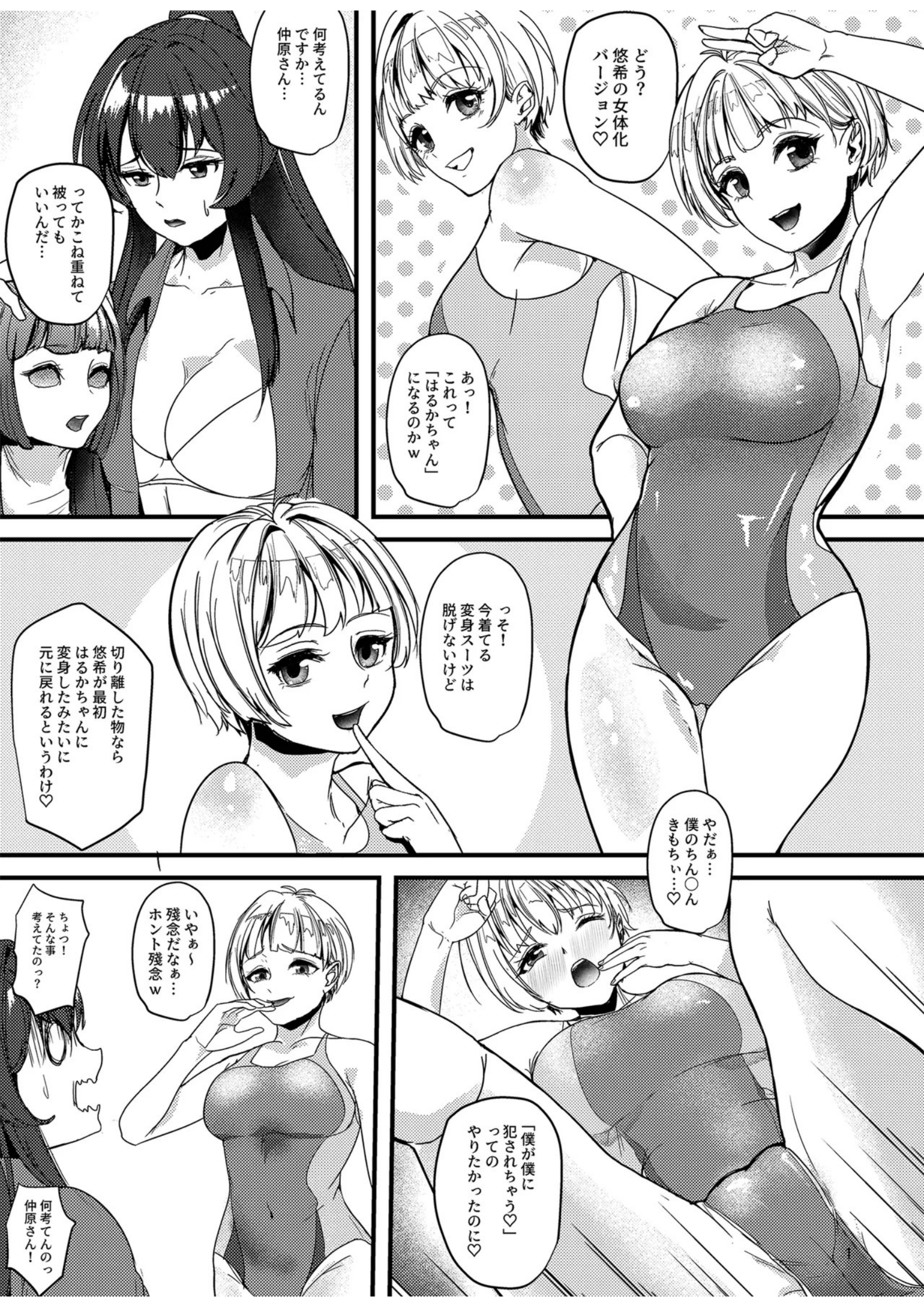
あれ？
うん…
そうなの…
つかさ先輩
今日泳がないんですが？
今日はちょっと
お休み…
全然およげないのに
突然水泳部のエースになって
泳げって言われたって
無理だよ…
そりゃ
競泳水着
着たいけどさ…
くす…
ニヤ。。。

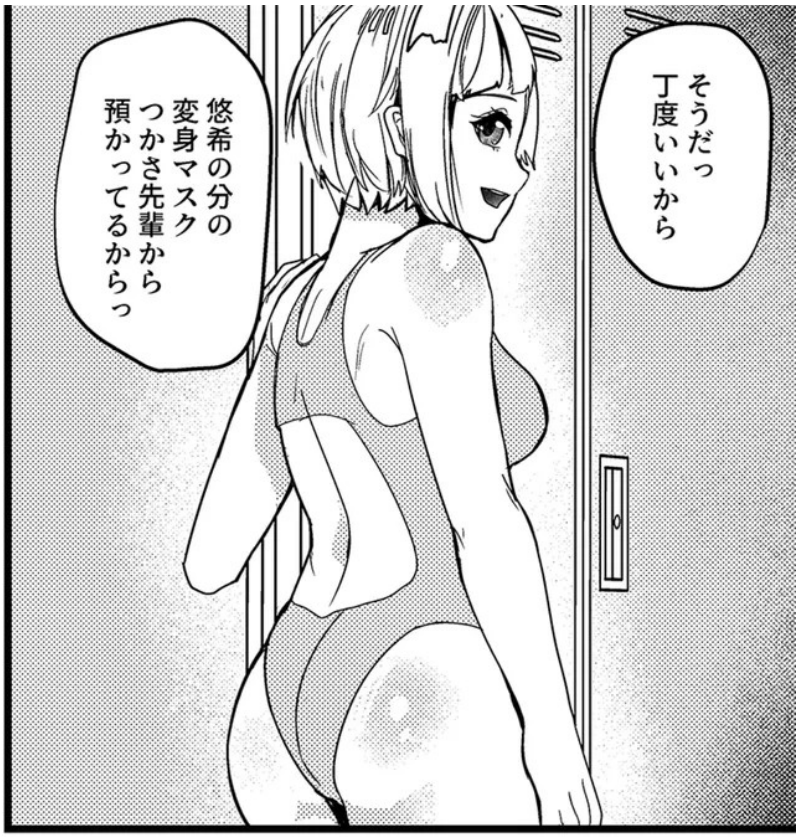
あれぇ～？
つかさ先輩
練習しないんですかぁ？ｗ
うわぁ！
仲原さ…
じゃない
つかさ先輩っ！
大会近いんだら
サボっちゃ
だめですよ？ｗ
みんな…が
見てる…
ら…め……
ちから…が
ぬけちゃ…
はぁ…
はぁ…
変な声
出しちゃって♡
やらしいっ♡
もしかして
昨日の夜は
あたしの体で
あんなことや
こんなこと
いっぱい
しちゃったんですか？
鏡に映った
自分にキスしたり
ま○この中に
指を入れたり…
本当に変態
ですよねっ
つかさ先輩っ♡
そうだっ
昨日シテタこと
更衣室で
やって見せてください♡
ちょっ
まっまた？

女子更衣室
まっ
まってください
って！
え～？
何を待つの？ｗ
昨日はここで
独りでオ○ニー
してたくせにｗ
そっ
それはもう
言わないで！
あ…っ
んぐ
ぐにっ
ぐにっ
やっ…
止めて…くださ…
んっ♡
あッ♡
はーむ♡
本当は嬉しいん
じゃないの？ｗ
憧れの女の子に
なって
こんな事されてｗ
ぞくッ
こっちの方は
大洪水じゃない♡
体は
正直なのね
ひゃぁあああ

つかさ先輩が
何で急にこんなに
僕に絡んでくるの…？
昨日の感じだと
僕にエッチなこと命令して
反応を楽しむような
タイプだと思ってたのに…
何でこんなに
僕に体を
絡めて来るの…？
今日の先輩は
全然違う人
みたいだ…
かわいいよっ
悠希ちゃん♡
この感じ…
何か…
ふふ…♡
あッ♡
そうか…
分かった…

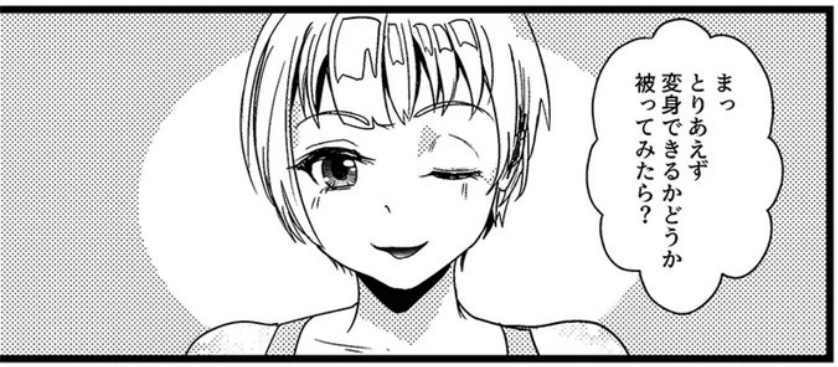
あの…あなた
つかさ先輩
じゃなくて
仲原さん
ですよね…？
つかさ先輩は
大会の事で
頭が一杯だし…
自分の姿だった
僕にこんなに
絡むはずないよ…
ビクッ
へえ…
まさか
バレるとはね…
ゆーきのくせに
よくわかった
じゃない♡


どう？
悠希の女体化
バージョン♡
あっ！
これって
「はるかちゃん」
になるのかw
何考えてるん
ですか…
仲原さん…
ってかこね重ねて
被っても
いいんだ…
っそ！
今着てる
変身スーツは
脱げないけど
切り離した物なら
悠希が最初
はるかちゃんに
変身したみたいに
元に戻れるというわけ♡
やだぁ…
僕のちん○ん
きもちぃ…♡
「僕が僕に
犯されちゃう♡」
ってのも
やりたかったのに♡
いやぁ～
残念だなぁ…
ホント残念w
ちょっ！
そんな事
考えてたのっ？
何考てんのっ
仲原さん！


そうだっ
丁度いいから
悠希の分の
変身マスク
つかさ先輩から
預かってるからっ

どころで仲原さんの
マスクは
ないの？
っていうか…
変身って言ったって
元に戻るだけですけど…

はいっ
ボディスーツの方は
後で渡すね


まっ
とりあえず
変身できるかどうか
被ってみたら？

あるけどそんなん
渡すわけないじゃん♡
私の顔で
変なことされたら
気持ち悪いしっ
僕の顔で
変なことしてる
あなたが言うっ？

うん…
わかった…
なんか…
裏側が
ヌメヌメする気が…

それとね…
良いこと
教えてあげる
まっ待って！
どこ触って…っ
でたでたっ♡
ぼっ
僕のま○こから
ち○こが生えた…？
ひゃん…
ブルンっ
あははっ
すごいでしょ！
ボディスーツの中から
悠希のち○こだしたの♡
ちょっと
分かり辛くて
コツがあるんだけど…
だっ
だめぇ！
どうすんだよ！
この体っ！
僕の体で
遊ばないでくれ！
大丈夫大丈夫！
一発抜けば
縮まって中に
引っ込むからっ
ったく…
いつもいつも
仲原さんは…
あっ
あれ…？
脱げない
（汗
あはっ
ごめーん♡
マスクの裏に
医療用ボンド
たっぷり
塗っておいたから♪
なっ
仲原さん…（泣
1

それじゃ私
練習しなきゃ
いけないから
もどるね♡
悠希も
早く戻った方が
いいよ♡
あっそうか！
悠希はつかさ先輩に
戻らなきゃ
いけないのかっ♡
悠希も
早く戻った方が
いいよ♡
かんばってねえ
はるかちゃ～ん♡
くっ…

ったく…
仲原さんは
勝手だよ…
部活に戻れなく
なっちゃった
じゃないか…
まずはこのち○こ
どうにかしなきゃ
いけないし…
一発抜くか…

ふふ…
やっぱ
イジメ甲斐のある
ヤツだな
悠希は…
かわいそうだから
後で助けて
やるか…

えっ？
はるかちゃん？

はるかちゃんっ
何で水着？
おっ
緒方っ！
ガキッ

はるかちゃん！
どどどっ
どうしたの？
その格好！
ドキ
私の妄想を
具現化したような
いやらし格好…
…って違う！
でも…
水泳部には
はるかちゃんは
いなかったはず！
ギク
もうしかして！
そういう格好が
好き……？
ステキ♡
っていうか
かわいい♡
キャッ♡
私は
はるかちゃんが
そういう偏った
性癖でも全然
大丈夫だよ♡
っちょ
ちょっとまって！
何でこんな所に
緒方が居んのよ！
ってか
何その変態のよな
態度！
まさか緒方って
女装した悠希が
好きってこと？
までよ…？
この緒方なら
正体ばらしたって
なんとなく
通じそうじゃね？
ニヤ
な～んか
おもしろそっ♡
緒方さんにこんな姿
見られちゃった
からにはちゃんと
説明するね…
ごめんね
実は私ね…
先天性の重い
病気で
自分の意思に
関係なく
性転換しちゃう
病気なんだ…
病気？
性転換？
何の話？
僕…
渡辺悠希なの…
体が女体化
しちゃった時は
「はるか」って
名前で生活
してたんだ…
今まで
騙してて
ごめんね…
よしゃあ!!

変ですよね…
気持ち悪いですよね…
…でもね
こんな私でも昨日
女の子の友達ができて
すごく嬉しかったの…
うる…。
緒方さん…
そんな私…僕でも
友達でいてくれますか…？
もちろん
だよぉ♡
キライになる
わけないじゃん♡
でも私に秘密を
話してくれて
嬉しかった！
よかったら
これからは二人で
協力しましょうよっ！
私こう見えて
口は固い方なのっ
悠希君の味方は
私だけだから！
ホント？
うれしい…
僕…
嫌われるんじゃ
ないかと思って…
かっ
可愛い!!

それじゃ…あの…
僕の体の事…秘密に
していること
沢山あるんで…
もしよかったら
聞いてもらえますか？
僕の事…
もっと緒方さんに
知ってもらいたいです！
そうよっ
折角こうやって
仲良くなったのですから
全部話しなさいってっ！
私でよければ
いくらでも
相談に乗りますよっ！
それじゃあ僕の秘密
全部教えますので…
暫くしたら女子更衣室に
来ていただけませんか…？
僕…中で待ってますので
誰にも見つからないように
そっと入ってきてください…♡
うんっ
分かった！
女子更衣室に
行けばいいのねっ
そっ…
よろしくね…
ふふ…

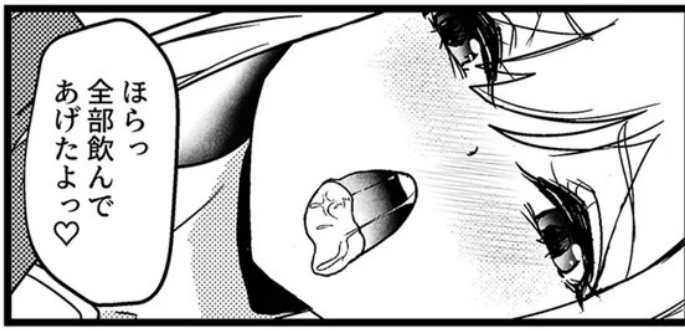
女子更
更衣室って…
ここでいいんだよね…
失礼しま…
えっ…？
この声…
あぁ
ガチャ
モミ
モミ
ビクッ
ビクッ
で……っ
出るぅ♡
チカ
チカ
ゆっ
悠希…く…ん？
ビュルルルルル
ビクッ
ビクッ
ガキッ
えっ？
お…っ
緒方…さん！
なっ
なんでここに！

もしかして
これがさっき
言ってた
秘密なの？♡
こんな立派なモノを
どうやって隠していたか
分かりませんが
これってもしかしてふたなり
ってやつでしょうか？♡
はぁ♡
はぁ♡
ビクッ
ちょっ
待って！
息吹きかけないで…っ
イったばかり
だから…
またイっちゃ…
うっ♡
きゃっ
ビュルルル
ビクッ
すごーい♡
熱くて
ぬるぬるしてるぅ♡
待って♪
今お掃除してあげるっ♡
ビクッ
ひゃっ！

ちゅ
ぞくぞく
あんっ♡
は
は
止め…て
緒方さん…
ダメだって！
ちゅう
あ…♡
ぷっ…
ちゅるる
ちゅる
かぷっ♡

ちゅるー
んちゅう
ちゅ
じゅる

はぁ♡
はぁ♡


ほらっ
全部飲んで
あげたよっ♡

もうダメ…
立ってられない…

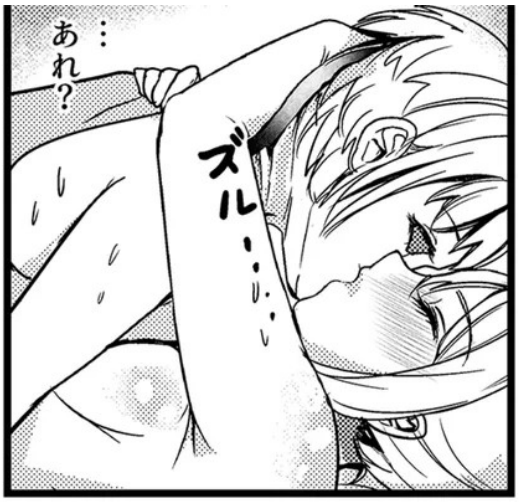
なんて
こんなことに…

んっ？
あれって…

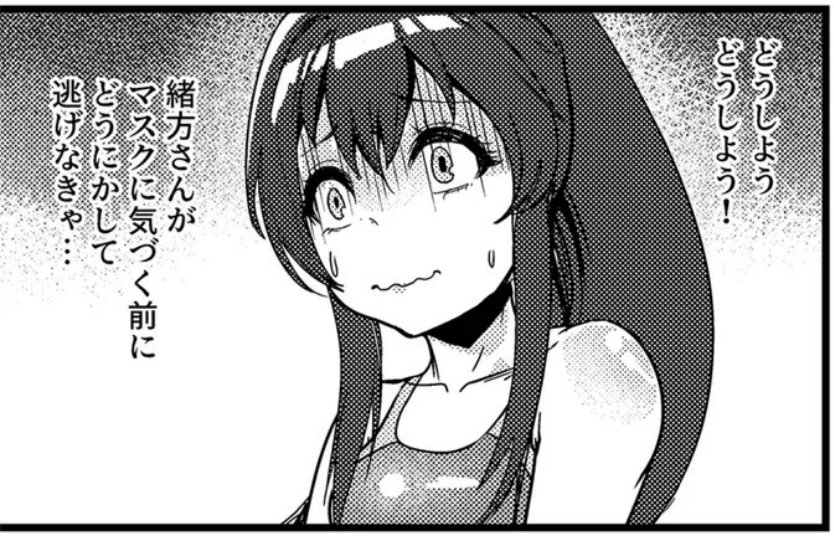
仲原さん…
何やってんだよ…(泣
また何か
仲原さんが
企んでいるってことか…
一応緒方さんとは
話を合わせておこう…

ねえ…悠希君
こんな大事な事
なんで私に教えてくれたの？
私…
期待しちゃっても
いいってことかな…
ドキ
ふふ…♡
安心して♡
私は悠希君が
どんな姿だろうとも
へーきだから♡
ぐぐぐ
ぷちゅっ♡
じゅ♡
じゅ
ぷちゅっ♡

何か顔がスースーするような…


…
あれ？
ズル…

ぎゃーっ


どうしよう
どうしよう！
緒方さんがマスクに気づく前にどうにかして逃げなきゃ…

ぉぉぉぉ
マスク脱けてんじゃん!!
あぁ…
あんだけ脱けなかったのにどうしてこんなタイミングで脱けんのよ！

あれ…？
何これ…
悠希くん…？

あ……っ
終わった…

あ〜あっ
今度はつかさ先輩に
変身しちゃったかぁ（棒）
悠希の病気は
ホント
大変だねぇ（棒）
仲原っ！
さん！

悠希ってさぁ
性的興奮すると
身近にいる女の子に
脱皮して変身する
病気なんだよね♡
世界に一人しか
いないんだけどｗ
そんな
無茶苦茶なっ！

緒方は
初めて見る
だろうから
びっくり
しちゃったと
思うけど

でもよかった
じゃないっ
悠希！
何かいやらしいこと
してたみたいだし
もう二人とも
付き合っちゃいなよｗ
秘密がバレたのに
緒方は
全部受け入れた
みたいよ！
ちょ…っ

受け入れたって…
ドキ
ドキ
チラッ
こんな
バカみたいな話
緒方さんが
受け入れるはず
なんて…

悠希君が…
だっ
脱皮…♡
カー
あ……っ
受け入れられた
みたい…
ドキ
ドキ

つたく
こんなに話を
拗らせちゃったら
もう話を
合わせるしかない
じゃん…
えっと…
緒方さん…
こんな僕
だけど…
もしよかったら
お付き合いして
いただけ
ないでしょうか…
もちろん
OKですわ！
むしろ
ウェルカムです！
悠希君が
女の子になろうが
ふたなりだろうが
はるかちゃんだろうが
悠希君に変わり
ないですもんっ！
……
ありがと…
ドキ
ドキ
しゃぁーっ！
カーッ
つづく